

# 平成27年度 都市整備部長「政策宣言」達成状況報告

都市整備部長 川 腰 保

## ○ 平成27年度重要事業

事業名	地域をつなぐ道路網の整備
目 標	生活に密着した市道の改良及び舗装を行い、快適な道路環境を目指し、整備を行うとともに、重要な拠点施設へアクセスする幹線道路を整備し、機能的で利便性の高い道路網の確立に努めます。また、道路の安全性を確保するため定期点検を実施し、橋梁の耐震化及び長寿命化工事や損傷の著しい幹線道路の補修工事を進めます。
年度末達成状況	平成27年度予定していた、市道新設改良、地方特定道路整備事業の整備路線は、すべて発注済であり、重要幹線の市道三ヶ34号線等の地方道路交付金事業は、今年度整備区間分すべて完成済みです。また、道路の定期点検を行った結果、道路の構造・交通に支障を及ぼす恐れがある施設はありませんでした。橋梁の耐震化及び長寿命化工事は2橋、市道の舗装補修工事は8路線実施しました。
自己評価	引き続き、生活に密着した道路、重要な幹線道路など順次整備していきます。また、道路施設の定期点検及び補修工事等についても引き続き実施し、安全・安心な道路交通の確保に努めます。

事業名	住宅環境の充実
目 標	空き家対策を推進するため、空き家対策条例や各種助成制度を活用するとともに、各分野の専門家等で構成する「(仮称)射水市空き家対策協議会」を設立し、空き家の適正管理及び老朽危険空き家の解消を進めます。
年度末達成状況	協議会の設置が9月定例会市議会で承認され、各分野の専門家等で構成する第1回協議会を昨年12月に開催しました。今後は協議会の意見を反映し、空き家の適正管理及び老朽危険空き家の解消を進めるため「空き家対策計画」の策定に着手します。
自己評価	今後、空き家は益々増加する傾向にあることから、長期的な見地に立った計画を策定し推進することで、空き家等の適正管理や老朽危険空き家の除却は徐々に進んでいくと考えています。

<b>事業名</b>	生活環境の充実
<b>目標</b>	社会資本整備総合計画に基づき越中大門駅前広場整備に着手します。また、平成26年度から行っている大島中央公園の駐車場整備を進めるとともに、子どもの遊び場や誰もが安心して利用できる公園施設の充実を図ります。
<b>年度末達成状況</b>	越中大門駅前広場については、実施設計が完了しました。また、大島中央公園西側駐車場（40台）はすでに利用を開始し、遊具広場については、今年度予定していた公園施設の整備が完了しました。
<b>自己評価</b>	駅前広場及び都市計画道路駅前線の整備については、整備スケジュールに沿って着実に進めており、早期完成に向けて引き続き推進します。大島中央公園については、平成28年度の完成に向けて事業を進めるとともに、引き続き公園施設の充実に努めます。